

幸せが一番だ！



“めざす 日本一 元気な長寿村”

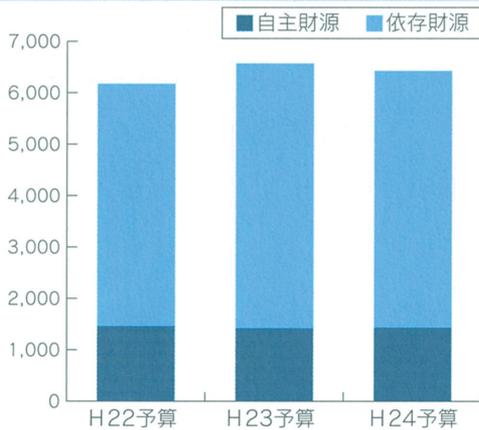


H24年 第1回定例会

昨年度の村有施設使用料の無料化に続き、新規、健康づくり推進団体補助金・200万円「衛生費」
 体力の向上・健康と食に関する企画・認知症に関することなど、又医療費を抑制する活動団体に対しての予算決議

平成24年第1回定例会が3月5日から9日（5日間）の会期で開かれた。23年度補正予算（一般会計・特別会計5件）・24年度予算（一般会計・特別会計7件・水道事業会計）・条例制定、改正「5件」など計22議案・計21件すべて原案通り可決した。議会初日は、村長施政方針演説・各委員長による諸般の報告があり、一般質問は4人が登壇した。

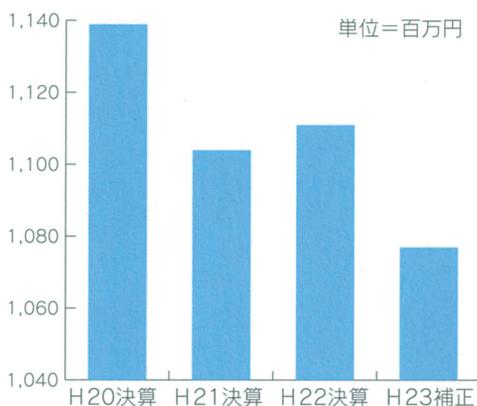
自主財源&依存財源の比較表



予算総額64億3113万円。おもな特色は、前年度長陽地区小学校統合関係に伴う、村債発行があったが、本年度は、それに見合う村債1億3490万円の減額である。歳入は、昨年度とほぼ変わりはない予算額である。

一般会計歳入予算

村税の推移



村税（村民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税の合計）の推移を、左記に示した。財政運営上、自主財源が減少しても、交付税等で補充できるが村民の総所得を増やし、税収を伸ばす政策が大事である。

村税（自主財源）の状況